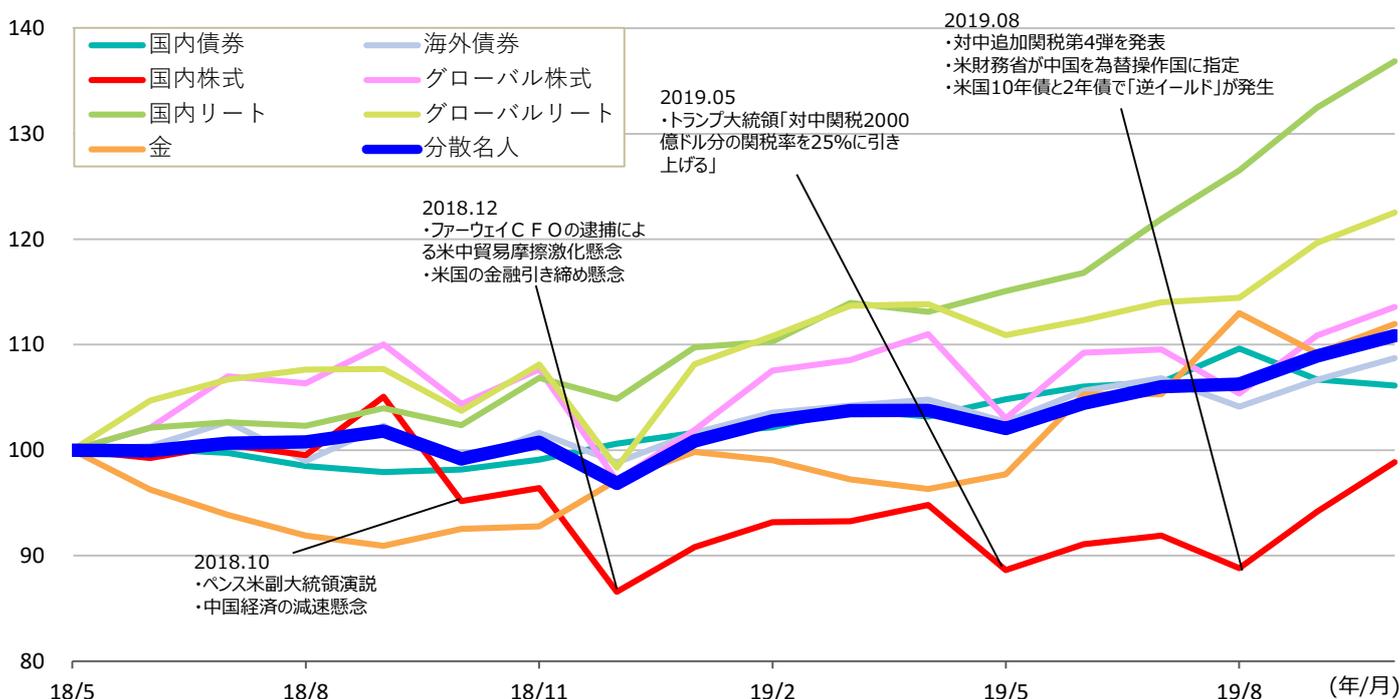


臨時レポート：設定来の運用状況と長期分散投資の意義

当ファンドの設定来の運用実績について

- 当ファンドの設定以来、米中貿易摩擦や米国の金融引き締めの懸念などで、国内株式相場が大きく調整する場面もありましたが、7つの資産を均等に組み入れる当ファンドは分散投資の効果により、下記のグラフの通り概ね安定した値動きの推移となりました。
- 分散名人を7つの資産と比較すると、投資効率(シャープレシオ:リスクに対するリターン)の割合は、設定来特に堅調だった国内リートに次ぐ水準となっており、最大月間下落率も抑えられています。

【分散名人と各資産の推移(月次ベース)】(期間:2018年5月末~2019年10月末)



※ 2018年5月末を100として指数化したものです。

【設定来のリスクとリターンの状況】

	国内株式	グローバル株式	国内リート	グローバルリート	国内債券	海外債券	金(ヘッジあり)	分散名人
a.リスク(年率)	17.0%	16.4%	7.6%	14.0%	4.6%	8.5%	11.9%	6.8%
b.リターン(年率)	-0.8%	9.4%	24.8%	15.4%	4.3%	6.1%	8.3%	7.6%
投資効率 (シャープレシオ) (b/a)	-0.05	0.57	3.26	1.10	0.94	0.72	0.70	1.12
最大月間下落率	-10.2%	-9.8%	-1.8%	-9.0%	-2.7%	-3.6%	-3.7%	-3.9%

(出所)ブルームバーグのデータを基にちばぎんアセットマネジメント作成

※基準価額は、信託報酬控除後です。

※使用したインデックス:国内債券:FTSE世界国債インデックス(日本、残存10年以上)、海外債券:ブルームバーグ・パークレイズ・インターナショナル・ハインカム・ソブリン・インデックス(ヘッジなし・円ベース)、国内株式:TOPIX(配当込)、グローバル株式:MSCIワールド高配当株式指数(配当込)、国内リート:東証REIT指数(配当込)、グローバルリート:S&P先進国REIT指数(配当込、円ベース)、金(為替ヘッジあり):金スポットレートに日米の1ヶ月短期金利差を為替ヘッジコストとして円換算したもの。グローバル株式は、米ドルベースの指数をちばぎんアセットマネジメントが円換算。なお、シミュレーションに際して手数料、税金等は考慮していません。

※リスクは月次騰落率の標準偏差を、リターンは月次騰落率を基にそれぞれ年率換算して算出しています。

※上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料はちばぎんアセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
当資料のお取扱いについては最終ページをご覧ください。

長期分散投資の意義

- 一般的に複数の資産に分散投資すると、ある資産が値下がりしても、他の資産の値上がりでカバーできる可能性があるため、資産全体の値動きを安定させる効果が期待できます。
- 長期で保有すればするほど、短期的な市場の変動に左右されにくい傾向があります。資産をじっくり育て、より安定した収益を望むには、「時間」を味方につけることが大切です。

【7資産バランス*に1年間・5年間・10年間投資した場合の投資期間収益】（期間:2003年12月末～2019年10月末）

1年間

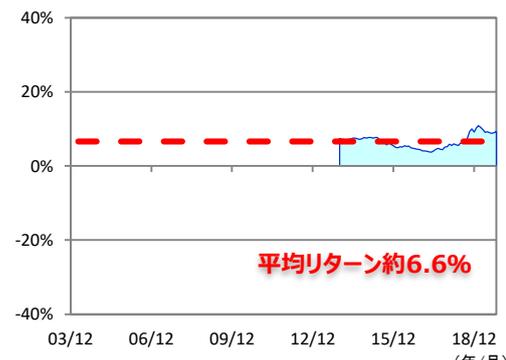
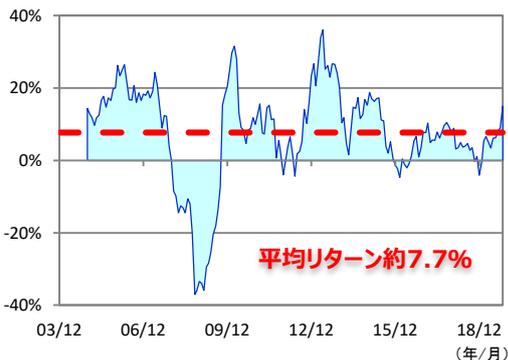
損失回数は $\frac{33}{179}$

5年間

損失回数は $\frac{18}{131}$

10年間

損失回数は $\frac{0}{71}$



*7資産バランスは、国内債券、海外債券、国内株式、グローバル株式、国内リート、グローバルリート、金（為替ヘッジあり）の7つの資産に均等投資したと仮定したシミュレーションです。

- ・7資産バランスはあくまでシミュレーションであり、分散名人の動きとは一致しません。
- ・分散名人が実質的に投資する各ファンドは、上記のシミュレーションで使用している各インデックスの動きに連動する投資効果を目指すものではありません。
- ・分散名人における各資産の組入比率は、上記シミュレーション等における各資産の組入比率と必ずしも一致しません。
- ・上記シミュレーション等では、運用にかかる手数料、信託報酬等の費用相当額を考慮していません。
- ・したがって、上記シミュレーション等は、分散名人の過去の運用実績を示したものではなく、将来の運用成果を示唆するものでもありません。あくまで本頁は、分散投資及び長期保有に対する考え方のご参考です。

投資リスク

ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、全て投資者の皆様へ帰属します。投資信託は預貯金と異なります。**

株価変動リスク、金利変動リスク、リートの価格変動リスク、金上場投信の価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、カントリーリスク、流動性リスク

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

お申込みメモ

信託期間	無期限(2018年5月16日設定)
決算日	毎年3月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回、毎決算時に分配の方針に基づき分配します。
購入単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社の窓口、ホームページ等でご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
換金単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社の窓口、ホームページ等でご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。

当資料はちばぎんアセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
当資料のお取扱いについては最終ページをご覧ください。

換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
換金制限	大口換金には制限を設ける場合があります。
申込締切時間	原則として、販売会社の営業日の午後3時までとします。
購入・換金申込受付不可日	申込日当日が次のいずれかの場合は、購入・換金のお申込みを受け付けません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ロンドン証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行休業日 ・ロンドンの銀行休業日
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度および未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 なお、配当控除あるいは益金不算入制度の適用はありません。

ファンドの費用

▼投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額に 3.3%(税抜3.0%)を上限 として販売会社が定める率を乗じて得た額とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	ありません。

▼投資者が信託財産で間接的に負担する費用

【保有期間中】 実質的な運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対して、 年率1.2614%程度(税抜1.1550%程度) 当ファンドは他のファンドを投資対象としています。したがって、当ファンドの運用管理費用(年率0.924%(税抜0.840%))に当ファンドの投資対象ファンドの運用管理費用(年率0.3374%程度(税抜0.3150%程度))程度を加えた、お客さまが実質的に負担する運用管理費用を算出しています。ただし、この値は目安であり、投資対象ファンドの実際の組入状況により変動します。なお、投資対象ファンドによっては、別途運用実績に基づき計算される成功報酬がかかる場合があります。
【保有期間中】 その他の費用・ 手数料	有価証券等の売買・保管、信託事務にかかる諸費用、投資対象ファンドの解約に伴う信託財産留保額等をその都度、監査費用は日々、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動する等の理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

委託会社・その他の関係法人の概要

- 委託会社：ちばぎんアセットマネジメント株式会社 [ファンドの運用の指図]
金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第443号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
ホームページ：<http://www.chibagin-am.co.jp/>
- 受託会社：三井住友信託銀行株式会社 [ファンドの財産の保管および管理]
- 販売会社：【販売会社】をご覧ください。[募集・販売の取扱い、目論見書・運用報告書の交付等]

販売会社

商号等	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○	○	
ちばぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第114号	○		

- 【ご留意事項】
- 当資料はちばぎんアセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
 - ご購入のお申込みの際は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
 - 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
 - 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
 - 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
 - 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。
 - 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

当資料はちばぎんアセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。